

ニーズに基づく播種前契約のための取組 具体例一覧

項目	具体例	想定される補助対象経費
① 産地との安定的な供給体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生産者と契約締結会議の開催または契約の打合せ ・ 播種前契約の普及啓発活動（セミナー、説明会等） ・ 生産者、実需者（量販店、食品メーカー等）を交えた播種前契約の仕組みとメリットの説明（価格の安定や供給確保等）のための説明会 ・ 播種前契約を締結した生産者に対する技術指導（適正な肥料・資材の提案で多収を目指す等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旅費（産地訪問/技術指導） ・ 会場借料（説明会開催） ・ 会場設営費 ・ 通信運搬費（郵送/宅配） ・ 印刷製本費 ・ 資材購入費（参考資料の購入） ・ 謝金（技術指導謝金） ・ 雑役務費（印紙代） ・ 消耗品費
② 播種前契約で調達した米を利用する商品の開発・販売促進	ア 試作品の製造・パッケージ開発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 播種前契約で調達した米を使用した新商品（玄米スナック等）の試作 ・ ブランドパッケージデザインの開発（例：ロゴ、米袋、商品ラベル等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原材料費 ・ 広告/宣伝費 ・ 資材購入費（参考資料の購入） ・ 消耗品費
	イ 商品又は播種前契約の取組をPRするための広告・宣伝 <ul style="list-style-type: none"> ・ 店舗やイベントでのPOPやポスター、パンフレットの配布、オンラインショップでの広告 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広告/宣伝費 ・ 消耗品費
	ウ テストマーケティング <ul style="list-style-type: none"> ・ 消費者アンケートを活用した分析 ・ 店頭でのマネキンによる試食販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委託費 ・ 賃金 ・ 消耗品費
	エ 産地との交流 <ul style="list-style-type: none"> ・ 播種前契約に繋げるための産地訪問ツアー（バイヤーによる収穫体験や農家との交流会） ・ 播種前契約に繋げるための契約農家とオンラインイベント（生産者を紹介、質疑応答等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旅費（産地訪問） ・ 消耗品費
③ 播種前契約で調達した米を利用する商品の開発・製造等に必要機材の開発・改良等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 播種前契約で調達した米を活用した新商品の開発（例：玄米を使った新しい食品や加工品）に必要な機材の導入・設置 ・ 播種前契約で調達した米を活用した専用ラインの導入・設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委託費 ・ 整備費 ・ 消耗品費 <p>※既存機材の単なる更新は対象外</p>

（注意事項）

- ・ すべての項目は、当該産地の**播種前契約を締結した場合に補助の交付対象**となります。
- ・ 各費用の妥当性を判断するため、積算根拠の提出が必要です。
- ・ ②ウ 及び ③ の補助率は1/2以内